

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月 5日

事業所名 ミライムキッズアカデミー福島八木田教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	どちらともいえない
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		施設基準よりも広く確保しています。		
	2	職員の配置数は適切である	5		施設基準よりも多くスタッフを配置し安全確保に努めています。		2
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3		簡易スロープを常備し必要に応じて使用し対応しています。	玄関前の段差の解消を検討中です。	4
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7		出勤者全員参加し朝、夕にミーティングを行っています。		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		毎年2月にアンケートを配布し、意向を踏まえ業務改善に繋げています。		1
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6		毎年3月に開示しています。		1
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		6		現在行われていないため検討中です。	1
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインの研修会等を多く		1
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7		担当者会議、発達検査結果を用い作成しています。		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7		発達検査の結果を用いています。		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7		日々の活動、月のお楽しみ、合同イベントを企画し実施しています。		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		日々の活動、月のお楽しみ、合同イベントを企画し実施しています。		1
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7		その子にとって必要な事は何かを話し合い、設定し支援しています。		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7		特性に合わせながらアセスメントし、計画を作成しています。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		出勤者全員参加し朝にミーティングを行っています。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7		出勤者全員参加し夕方にミーティングを行っています。		
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		HUGシステムを導入し、利便性を図りながら情報共有、管理をしています。			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7		担当者会議も行いながら、見直しに努めています。			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7		視覚支援を用いながら、支援を行っています。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7		当社の療育アドバイザー、児童発達支援管理責任者が必要に応じて参加して実施しています		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7		直接的、間接的に適宜実施し対応しています。		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		6		現在、医療的ケアを必要とする利用者が在籍していないため実施していません。今後受け入れる際は、実施していく予定です。	1
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7		実際に見学に行ったり必要に応じて実施しています。		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		7		現在対象者が在籍していません。今後、必要に応じて実施して行く予定です。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		必要に応じて、電話、訪問しています。		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		2	子供の特性上難しいのが現状だが、イベントなどでは一般公募している		5
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7		放課後等デイサービス協議会に参加しています。		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		懇談だけではなく、必要に応じて段取りし実施しています。		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			懇談時や保護者会の中で時間は設定し実施しています。		7	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7		契約時に読み合わせをし確認しています。		0
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		懇談だけではなく、必要に応じて情報共有しています。		0
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7		年数回設定し行っています。	今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせる事が多くありましたが、今後は情勢を見極めながら実施していく予定にあります。	0
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7		重要事項説明書に記載し、契約時に説明しています。		0
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		月のお楽しみ、お便りを作成し適宜周知しています。		0
	35	個人情報に十分注意している	7		入職時スタッフへの指導、契約時に保護者にも同意を得ています。		0
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7		メール、ボードを使用し視覚支援を行いながら提供しています。		0
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7		内部、外部の研修を広く公募し実施しています。		0
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7		適宜読み合わせを行い確認しています。		0
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		年1、2回計画し、報告書も作成し保管しています。		0
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		年1回外部講師を招き実施しています。		0
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7		必要な利用児には、懇談時等に説明し、また安全確保のために必要に応じて行う事を説明しています。		0
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		契約時に所定の書類に記載して頂き、スタッフ間で共有しています。		0
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		他教室で発生した事案も周知し共有しています。		0

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 3 年 3 月 5 日

事業所名 ミライムキッズアカデミー福島八木田教室 保護者等数(児童数) 31 回収数 16 割合 51.6 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	3	1		コロナとどう向き合っていくか再度考えていただき、運動も取り入れていただきたい。	施設基準は規定よりも広く確保し運営しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1			先生方の移動が多いので分からない。	施設基準よりも多く配置し安全確保に努めています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3	1	2	子どもが段差から落ちてケガをしたのに、改善がなかった。	玄関前の段差については、簡易スロープを常備しています。教室内はバリアフリー化されています。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	2				担当者会議、検査結果を用い作成しています。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	2		1		固定化されないよう月のお楽しみや合同イベントを企画しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	9	3	2		子供の特性上難しいのが現状だが、研修会等は一般公募もしています。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1				契約時読み合わせにて、確認しています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	2				懇談以外にも必要に応じて連絡をし、場を設定しています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	2				懇談以外にも必要に応じて連絡をし、場を設定しています。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	4	1	3	まだ参加していないので分からない。出席したことがないので分からない。	年数回行っているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を見合わせています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	2	1	2		重要事項説明書に担当者を記載し、契約時に説明しています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1				メールやボードでの筆談、紙面、写真を用い視覚支援しています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1		1		お楽しみやお便り、イベントのお知らせ等にて情報提供しています。
	14	個人情報に十分注意しているか	15	1				契約時に写真使用の許可を得たり、スタッフへの口頭指示、入職時に同意を得ています。
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	3				各マニュアルを使用し適宜共有しています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	7		2		定期的に避難訓練等を行っています。また、実施報告書も作成し保管しています。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	3			特性に合わせ、活動等設定しています。
	18	事業所の支援に満足しているか	15		1	利用回数は少ないが、久しぶりに行くと、慣れた先生が「移動している」と言われると驚いてしまう。移動が決まったら教えてもらえると安心出来る。	毎月移動があった際は、お便りに記載し周知しています。教室内にもスタッフ表を作成し閲覧できるようにしています。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。